

ナシ類の生育は、平年に比べて概ね7日～10日程早い状況となっています。南水では、4月の凍霜害により中野市全域で被害があり結実不良が見込まれています。そのため、結実不良が心配される園地では生産量確保のため、予備摘果などは行わず果実の素質がハッキリしたところで管理作業を行って下さい。

年度別の南水満開日（調査地点：田麦沖）

年度	平年	R1	R2	R3	R4	R5
満開日	4/26	4/30	4/28	4/19	4/25	4/13

和梨【有袋・無袋共通】の定期防除（収穫中の作物への飛散に注意する）

5月下旬の薬剤散布（前回より15日後）

散布時期	5/30日前後（目安となります）	◆ 散布日：5・6月 日
散布薬剤	水	◆ 散布量： リットル
	展着剤（ハイテンパワー）	100ℓ 当り
	劇 ダーズバンDF	10ml
	アントラコール顆粒水和剤	33g（30日前、3回）
対象病害虫	黒斑病、黒星病、赤星病 シンクイムシ類、ハマキムシ類、クワコナカイガラムシ	
散布量	10アール当り：400ℓ	
注意事項	①カイガラムシ類対策：アプロードフロアブル1000倍（30日前、2回）を加用する。 ②ダーズバンDFは劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑を持参して下さい。	

西洋梨【無袋】の定期防除（収穫中の作物への飛散に注意する）

6月上旬の薬剤散布（前回から10日後）

散布時期	6月5日前後（目安となります）	◆ 散布日：6月 日
散布薬剤	水	◆ 散布量： リットル
	IC ボルドー412	100ℓ 3.3kg
対象病害虫	輪紋病	
散布量	10アール当り：600ℓ	
注意事項	① IC ボルドー412 に代えてオキシラン水和剤の500倍（3日前、9回）でもよい。 ② 葉やけ防止のため涼しい時間帯に散布する。	

次ページもご覧ください。

次回特報（和梨・西洋梨）
発行予定日：6月1日
5月上旬の薬剤散布について
散布日目安：6月10～15日頃

ナシ情報「結実不良園 今後の防除について」

毎日のお仕事お疲れ様です。

市内全域で凍霜害による影響が確認されておりますが、結実した果実の管理、防除を徹底していただき、少しでも多くの収穫・出荷に繋がるようご協力をお願い申し上げます。

「結実不良園の今後の防除対応」についてお知らせしますので、内容の確認をお願いします。また、【有袋・無袋】で別れるのは第7回散布（目安6/15前後）からになります。

記

①【着果数が少しでも、**収穫・出荷を行う**園地の場合】

⇒ **通常防除**

※散布薬剤の削減はせず、防除暦（特報）を基本に実施する

※散布量の調整をする場合は、果実に十分かかる量とする。

②【結実不良により、**収穫・出荷を行えない**園地の場合】

⇒ 全摘果し、和梨防除（有袋）体系の防除を実施する。

無袋栽培の方：和梨防除暦（有袋版）・特報の有袋防除を参考。

（防除の詳細は担当までお問合せ下さい）

③ 農薬の返品対応について（使用しなかった農薬）

予約農薬の返品対応いたします。

汚れを取り除いていただき、営農資材店または園芸資材店・西部・北部センターへ、早めの持ち込みをお願いします。（9月までをお願いします）

なお、状態によっては返品できない場合がありますので、予めご了承下さい。

また返品する際、農薬の納品伝票をご持参ください。返品処理がスムーズに行えます。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

以上

問合せ・ご相談はコチラへ ⇒⇒ 園芸課・担当 原澤（携帯 070-2230-8898）